

第1回小胞体ストレス研究会のご案内

謹啓

初秋の候、先生方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度小胞体ストレス研究会を下記の要領で開催させて頂くこととなりました。
ご多忙中とは存じますが万障お繰り合わせの上、ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

第1回小胞体ストレス研究会
世話人代表 今泉 和則

記

日時：平成18年10月13日（金）13：00～17：30
場所：宮崎大学医学部（清武キャンパス）
総合教育研究棟1階 プレゼンテーションホール
〒889-1692 宮崎郡清武町木原5200
TEL：0985-85-1783（解剖学分子細胞生物学分野直通）

- 【特別講演】13：00～13：50 座長 今泉和則
「ニトロソ化ストレスによる蛋白質品質管理系の破綻と疾患との関わり」
北海道大学大学院薬学研究院医療薬学講座薬理学研究室・助教授 上原 孝 先生
- 【一般演題】14：00～17：30
1. 14：00～14：40
「小胞体ストレスセンサーIRE1の機能解析」
奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科動物細胞工学講座・教授 河野憲二
2. 14：40～15：20
「脳虚血及び網膜障害による神経細胞死と小胞体ストレス」
岐阜薬科大学学生体機能分子学講座・教授 原 英彰
- (休憩10分)
3. 15：30～16：10
「アミロイド蛋白とシャペロン誘導」
大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室・助教授 工藤 喬
「プロテアソーム・トレランスについて」
大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室・大学院生 田淵信彦
4. 16：10～16：50
「ALSにおける変異型SOD1による小胞体ストレス誘導性神経細胞死分子機構」
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科COE・助教授 西頭英起
5. 16：50～17：30
「膜貫通型転写因子OASISファミリーと小胞体ストレス応答」
宮崎大学医学部解剖学講座分子細胞生物学分野・教授 今泉和則

※研究会終了後、宮崎市内にて懇親会を予定しております。